

# 第48回

今年もオンライン開催です！

# てんかん基礎講座

開講期間 2025. 7.20日 → 8.31日

専用サイトからお申込みください **申込み切** 7月7日 月

●定員に空きがある場合は以降も受付けますので、お問い合わせください。



## プログラム

- 講義 1** てんかんとはどういう病気か  
生田 陽二 先生  
医療法人社団かけはし東小金井小児神経・脳神経内科クリニック
- 講義 2** てんかん発作の介助  
川崎 淳 先生  
医療法人 川崎医院 院長
- 講義 3** てんかんの治療 1 — 薬物療法  
櫻井 健世 先生  
脳神経内科さくらいクリニック
- 講義 4** てんかんの治療 2 — 外科療法  
花谷 亮典 先生  
鹿児島大学大学院歯学総合研究科脳神経外科学
- 講義 5** てんかんに合併する精神的障害の治療と対応  
長谷川 直哉 先生  
国立病院機構 西新潟中央病院 てんかん科
- 講義 6** てんかんと発達障害  
倉持 泉 先生  
国立精神・神経医療研究センター てんかん診療部
- 講義 7** てんかんと学校生活  
安元 佐和 先生  
福岡大学病院 小児神経科

### 後援

内閣府、厚生労働省、文部科学省、東京都、大阪府、東京都教育委員会、大阪市教育委員会、全国社会福祉協議会、日本てんかん学会（順不同・申請予定）

### 協賛

てんかん治療研究振興財団、全国てんかんセンター協議会、高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本医師会、日本看護協会、日本薬剤師会、日本知的障害者福祉協会、全国特別支援教育推進連盟、その他関係団体（順不同・申請予定）

主催 **jea** 公益社団法人 **日本てんかん協会** (波の会)

## 【お申込み完了までの流れ】

- 1 下記 URL または日本てんかん協会 HP から、基礎講座受講申込の専用サイトを開いてください。
- 2 専用サイトを開いたら、まずは「はじめての方へ」のページをよくお読みください。

### 【登録画面】



[https://va.apollon.nta.co.jp/jea-net\\_nami48/](https://va.apollon.nta.co.jp/jea-net_nami48/)

- 3 ログイン → 個人情報登録を開き、受講者情報の登録を行ってください。  
※複数名登録が可能です。同一組織、施設の方はまとめて登録いただけます。  
※個人情報登録後、申込みが可能となります。
- 4 申込みを完了した後、「お支払い」ページから「お支払い方法」を選択して手続きを完了してください。
- 5 「決済方法のご連絡」メールが届きますので、ご確認のうえお支払いを完了してください。

※原則、前払い制です。公費による支払いなど、前払いができない場合は、その旨メールもしくはお電話にてお知らせください。

- 6 入金が確認された時点で、受講申し込み完了です。

finished!!



←お申込はこちらから

## お支払方法（手数料は、送金者をご負担をお願いいたします。）

### 銀行振込

- ・支店名と振込口座番号は、受講者ごとに個別に付与されます。
- ・振込み依頼人名をご明記のうえ、所定の口座へ送金手続きを完了してください。

### コンビニ決済

- ・コンビニエンスストアでのお支払いには、メールに記載されたお支払受付番号が必要です。
- ※3日間の支払期限を過ぎると番号は無効となります。その際は、お支払ページで改めてコンビニ決済のお申込みを行い、新しいお支払受付番号を取得してください。

## 【受講までの流れ】

- 1 受講申し込み完了。
- 2 入金完了後、支払完了メールが届きます。
- 3 開講初日の1週間前に抄録・ポイントシールと視聴方法・ID・パスワードをお送りいたします。
- 4 専用サイトにて受講。
- 5 すべての講座を受講された方は、視聴サイトより受講証明書をダウンロードいただけます。

## 受講料

10,000円（協会会員 6,000円）

※テキスト・資料代・送料含む

### キャンセル（必ず<sup>※</sup>日本旅行にお電話ください）

受講料は開講初日の2週間前までは全額返金、以降は理由のいかんに関わらず返金できませんので、代理人の受講をお願いいたします。※その際はご連絡ください。

## 領収書

領収書は、申込みを行った専用サイトにログインをして、「領収書発行」ページから領収書を1回のみダウンロードできます（発行元は<sup>※</sup>日本旅行になります）。

※（公社）日本てんかん協会の領収書が必要な場合は、上記にて発行した領収書と交換となりますので、<sup>※</sup>日本旅行の担当者までご連絡ください。

インターネットでの申込みができない場合には、お電話でお問合せください。

### ◆ 受講申込みに関するお問合せ先 ◆

営業時間/平日 9:45 ~ 17:45 土・日・祝日 休業

株式会社日本旅行 公務法人営業部 担当: 張・桐田

〒160-0017 東京都新宿区左門町 16-1 TNビル 4階

TEL:03-5369-3901 FAX:03-3225-1005 email:mcs\_inq04@nta.co.jp

● 講義 1

## てんかんとはどういう病気か

医療法人社団かけはし 理事長 東小金井小児神経・脳神経内科クリニック  
院長 生田陽二先生



てんかんとはどういう病気なのか、どうして発作がおきるのか、なぜ人によって発作の様子が異なるのか。私たちは、知っているようで意外と正しく理解していないものです。まず基礎講座の開講に当たり、薬物療法や外科治療の適応も含めて、基本中の基本を分かりやすくお伝えします。てんかんを良く知っていると思っているあなたも、改めて確認してみてください。

てんかんを良く知っていると思っているあなたも、改めて確認してみてください。

● 講義 2

## てんかん発作の介助

医療法人川崎医院 院長  
川崎 淳先生



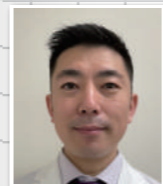
この基礎講座恒例の講義です。今年も開講します。講師の分かり易い実演（良い例、悪い例）と軽妙なお話ですが、毎年受講者からの好評を受けています。年々バージョンアップもされていますので、昨年受講した方にも新たな収穫があります。いざという時に役立つてんかん発作の介助方法等を皆さんが身につけて、地元に戻ったときは皆さんがリーダーとして普及をお願いします。

いざという時に役立つてんかん発作の介助方法等を皆さんが身につけて、地元に戻ったときは皆さんがリーダーとして普及をお願いします。

● 講義 3

## てんかんの治療 1—薬物療法

脳神経内科 さくらいクリニック  
院長 櫻井健世先生



近年、てんかん治療のバリエーションが広がり、外科療法や食事療法等の話題が増えてきました。

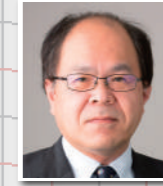
しかし、てんかん治療の基本は、薬物療法です。くすりそのものの話題（副作用、相互作用などを含）から薬物治療の進め方（単剤、多剤、

血中濃度検査など、服薬管理など、皆さんの日常生活に参考となる基本的な話題ばかりです。もちろん、「新薬」の話題も提供できる予定です。

● 講義 4

## てんかんの治療 2—外科療法

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学  
花谷亮典先生



最近、新聞やテレビでも取り上げられる機会が多くなってきた外科療法。皆さんは、どの程度までご存知ですか。「脳を切るって怖くないですか」、「すべてのてんかんに有効という訳ではないんですか」、「メリットとデメリットってありますか」。

自分にあって、より有効な治療方法が選択できるよう、外科療法についても、基本的で最新の正しい知識を身につけておきましょう。

# 講義内容

てんかんに関心のあるすべての人が対象の、てんかんについての正しい理解と知識を得てもらうための講座です。基本的なことから最新情報まで幅広い内容をお届けします。皆さまのご受講をお待ちしています。

●今年もオンライン開催のため、普段遠方などからお申込みができない方々にもご受講いただけます。1講座1時間の講義ですが、小分けに視聴することが可能です。

目的

日常的に、てんかんのある人々の支援に携わる福祉・教育・医療分野等の専門職や、患者本人・家族、その他関係者が、改めててんかんの最新の正しい基礎知識を学ぶための初級入門講座です。

第一線で活躍するてんかんの専門家が、最新情報とともに具体的な症例を交えて、とても分かりやすく解説をします。知っているようで実はまだ誤解や無理解の多いてんかんを、この講座で正しく理解し、受講者の輪を全国に広げてください。

対象

福祉・教育・労働・医療関係の専門職（福祉事業所指導員、養護教諭、教師、保育士、心理士・相談員、保健師、看護師、作業療法士、理学療法士、薬剤師、検査技師等）、行政機関・団体関係者が主な受講対象、患者本人・家族、一般市民の受講も可。

ご注意

※お申込み月の視聴期間中は何度でもご覧いただけます。  
※複数度のご視聴をご遠慮ください。必ず受講希望の皆さんお一人ずつのご登録をお願いします。  
※視聴にあたって、通信パッケージ料金が発生します。

● 講義 5

## てんかんに合併する精神科的障害の治療と対応

国立病院機構 西新潟中央病院 てんかん科  
長谷川直哉先生



発作と発作後の精神症状、発作間欠期の精神症状、行動変化など、てんかん発作との関係から合併する精神科的障害の、具体的な治療と対応について学びます。てんかんのある人の精神科的障害についての知識を得ることで、てんかんのある当事者と家族はもちろん、社会生活をともにする機会が多い皆さんにとっても、不安や心配を軽減するための大切な基礎知識となります。

てんかんのある当事者と家族はもちろん、社会生活をともにする機会が多い皆さんにとっても、不安や心配を軽減するための大切な基礎知識となります。

● 講義 6

## てんかんと発達障害

国立精神・神経医療研究センター てんかん診療部  
倉持泉先生



てんかんのある人が併発することの多い「発達障害」。てんかんのある人は、発作だけではなくこういった障害によるQOLの低下などの生活のしづらさにも、悩みながら暮らしています。どうしてこれらの障害を併せもつことが多いのか、そしてどういった対応が必要とされるのかを学びます。経験豊富な講師が、具体的な事例をもとに分かりやすく話します。

そしてどういった対応が必要とされるのかを学びます。経験豊富な講師が、具体的な事例をもとに分かりやすく話します。

● 講義 7

## てんかんと学校生活

福岡大学病院 小児神経科  
安元佐和先生



てんかんのある子どもの学校生活では適切な理解と対応がとても重要になります。

子どもがより充実した学校生活を送るためにどんなことに注意したらよいかや、支援の方法（合理的配慮・教科別対応など）、周囲への伝え方（子ども、保護者への対応）などについて分かりやすくお話しします。

子ども、保護者への対応）などについて分かりやすくお話しします。

- インターネット申し込みです。複数名での登録が可能です。
- 受講ポイントを活用できます。全講座を受講（視聴）した方にはポイント（シール）を1枚付与します。10枚で本講座を1回無料で受講できます。
- 質問事項がある方は、申込みフォームの記入欄から質問内容を簡潔に入力してください。
- ご登録いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく本講座の運営目的以外には使用しません。個人情報の漏えい・滅失および毀損の防止に努めます。業務委託先に対しては、適切に個人情報を取り扱うよう指導・監督します。